

# GraphPad Prism9 ユーザーズガイド

## 第7章 GraphPadPrism での作業の開始

7.1 Prism のクイックツアー

7.2 基本的な概念

7.3 「ようこそ」 / [Welcome] ダイアログ

7.4 グラフポートフォリオ

7.5 「サンプルデータ」 / [Tutorial Data]

7.6 Prism プロジェクトの5つのセクション

7.7 プロジェクトへの新規シートの追加

7.8 Prism を使用する時のヒント

---

GraphPad Prism9 ユーザーズガイド 第7章を抜粋したものです。

## 7 GraphPad Prismでの作業の開始

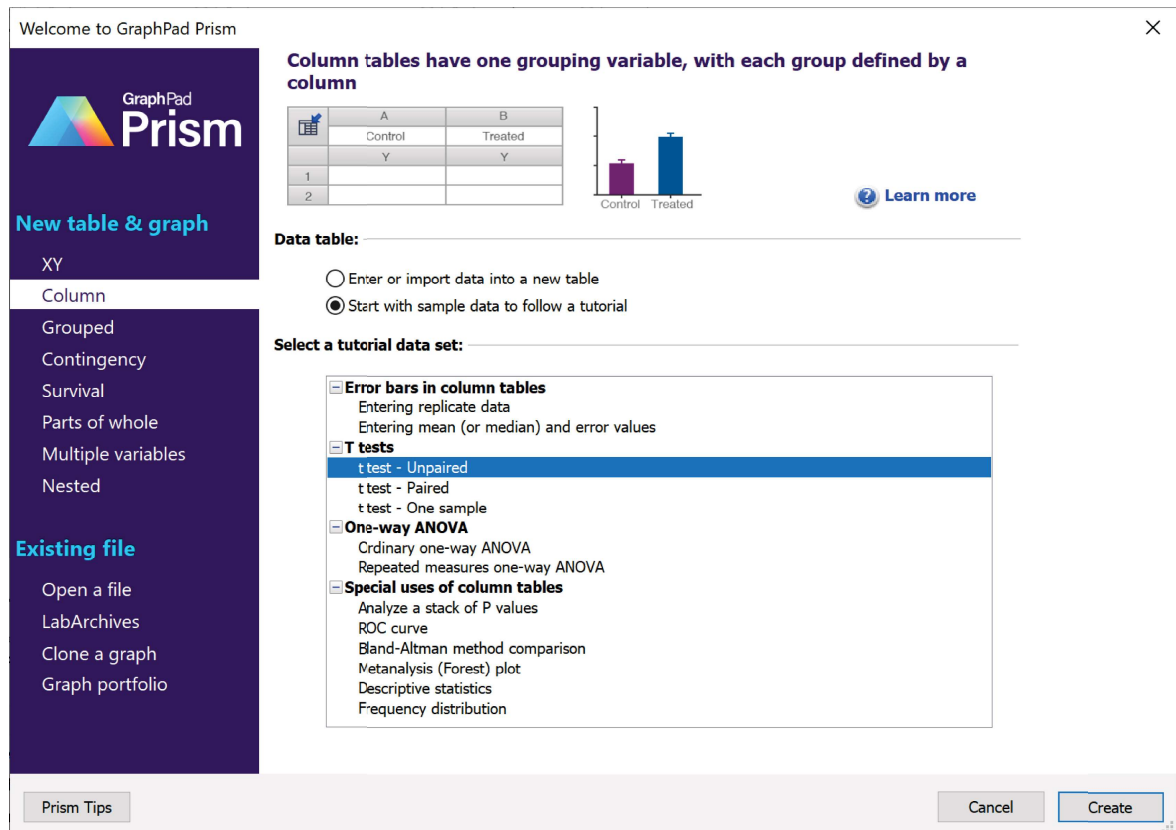
---

Prism は、誰でもすぐ簡単に使用できるように設計されています。でも、ここに挙げているヒントやデータ分析例の解説を参考にすると、さらに速く習得することができます。

### 7.1 Prism のクイック ツアー

この 5 分間のチュートリアルでは、Prism の構成について簡単に説明します。

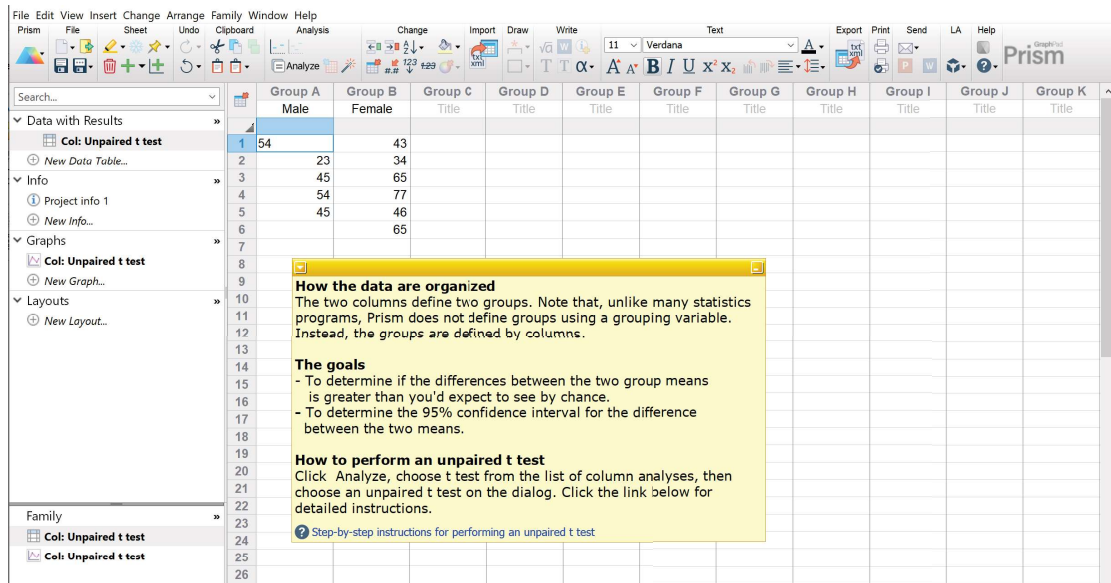
1. Prismを立ち上げると、「ようこそ(ファイル..新規) 」[Welcome (File..New)]ダイアログが表示されます。7種類のデータテーブルを表す7つの項目があります。「カラムプロット」[Column] タブをクリックします。続いて、サンプルデータの使用を選択し、対応のない t 検定のサンプルデータを選択します。



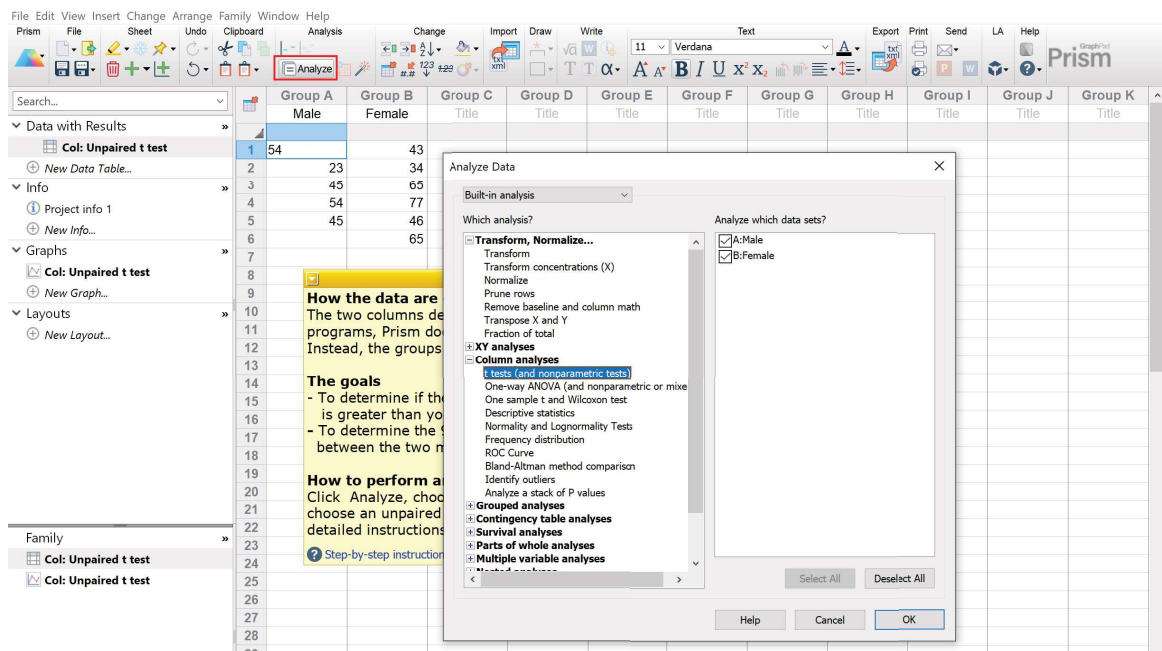
8種類のデータテーブルを表す8つの項目があります。

注意：

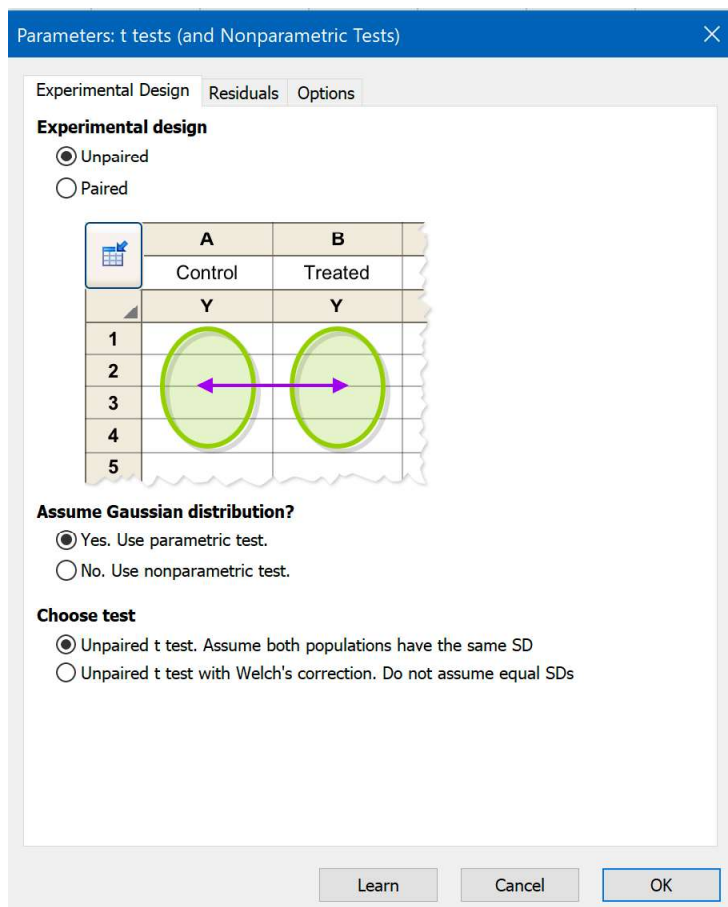
- Prism を効果的に使用できるようにするには、[8種類のデータテーブル](#)<sup>184</sup>の選択方法を学習する必要があります。
  - サンプル データを選択することと、データの入力またはインポート用に空のテーブルを作成することの違いに注意してください。
  - 対応のない t 検定用のサンプル データを選択した時点では、データがテーブルに入力されるのみです。次のステップで分析を選択します。
2. サンプルデータで表示される黄色のフローティングメモには、データの形式についての簡単な説明があり、またヘルプの更に詳細な説明のリンクもあります。注意してください。



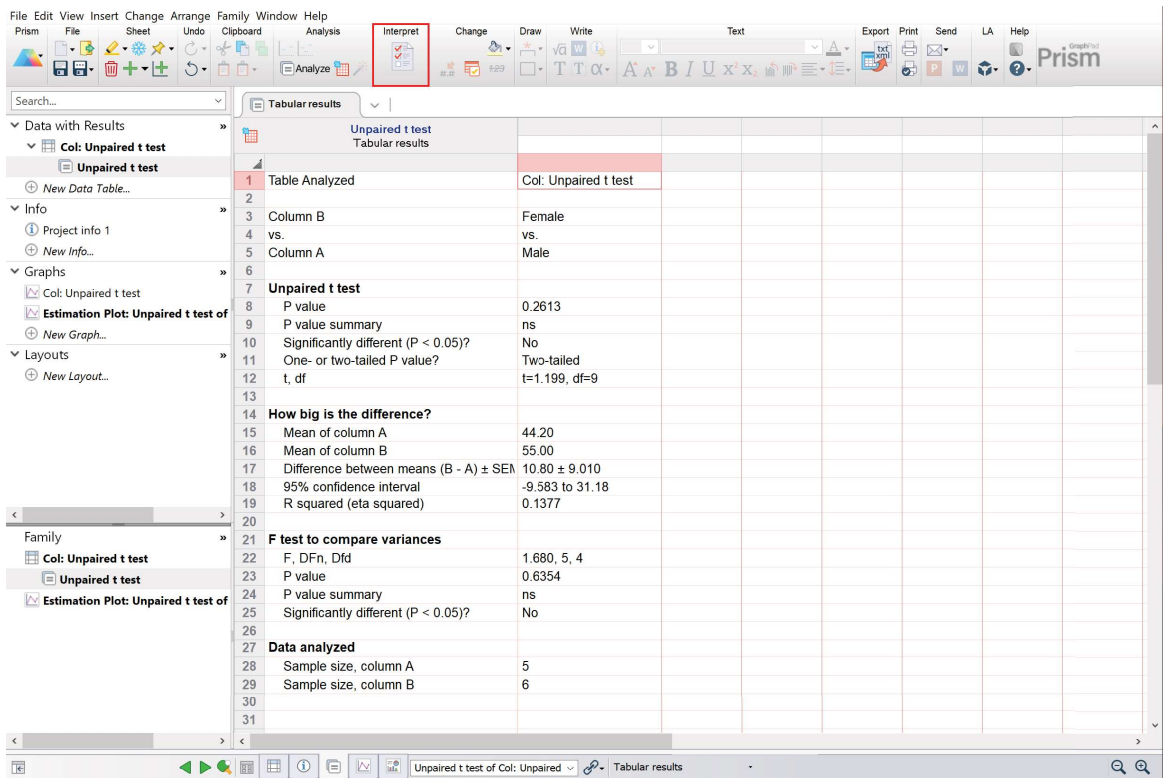
3. データテーブルで「分析」[Analyze] をクリックし、t 検定分析を選択するか、「分析」[Analyze] ボタンの上にある t 検定用のショートカット ボタンをクリックします。



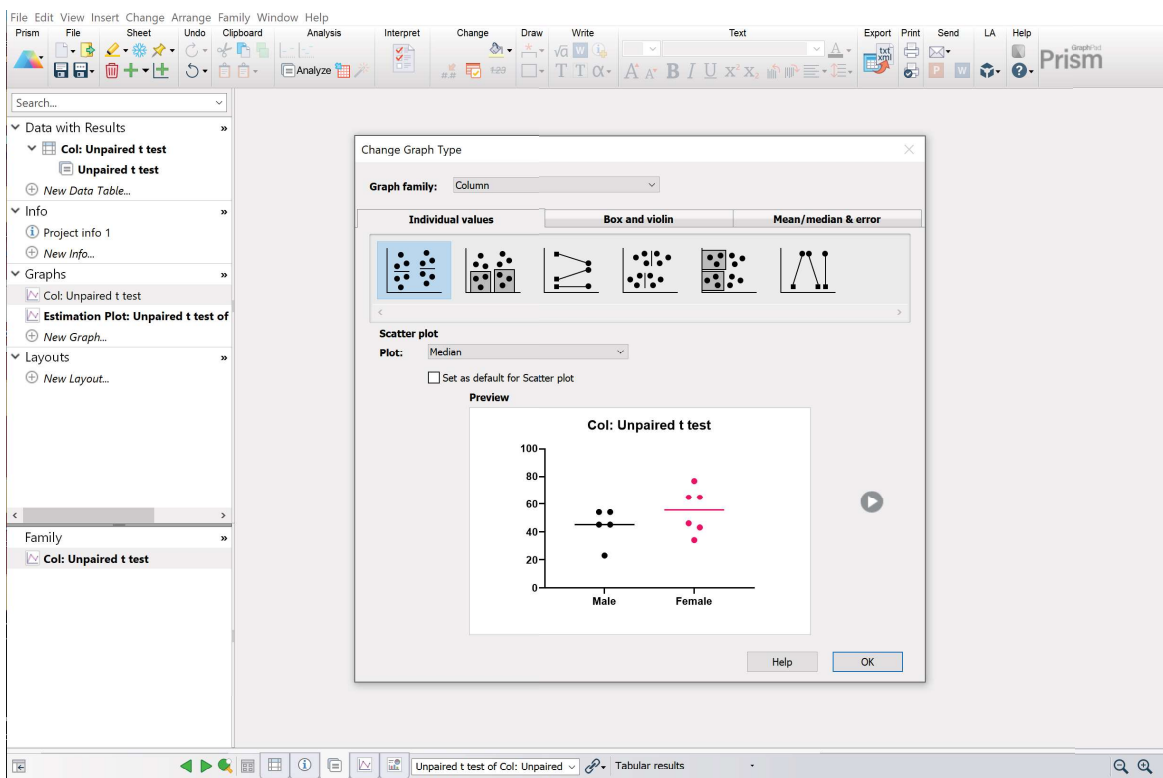
4. t 検定用のダイアログの最初のタブで、実験のデザインに対応関係がないことと、ガウス分布を仮定し、対応のない t 検定を実施することを確認します。ここでは、2 番目と3番目のタブですべてのデフォルトを受け入れます。各選択オプションに関する説明を参照するには、「ヘルプ」[Learn] ボタンをクリックします。



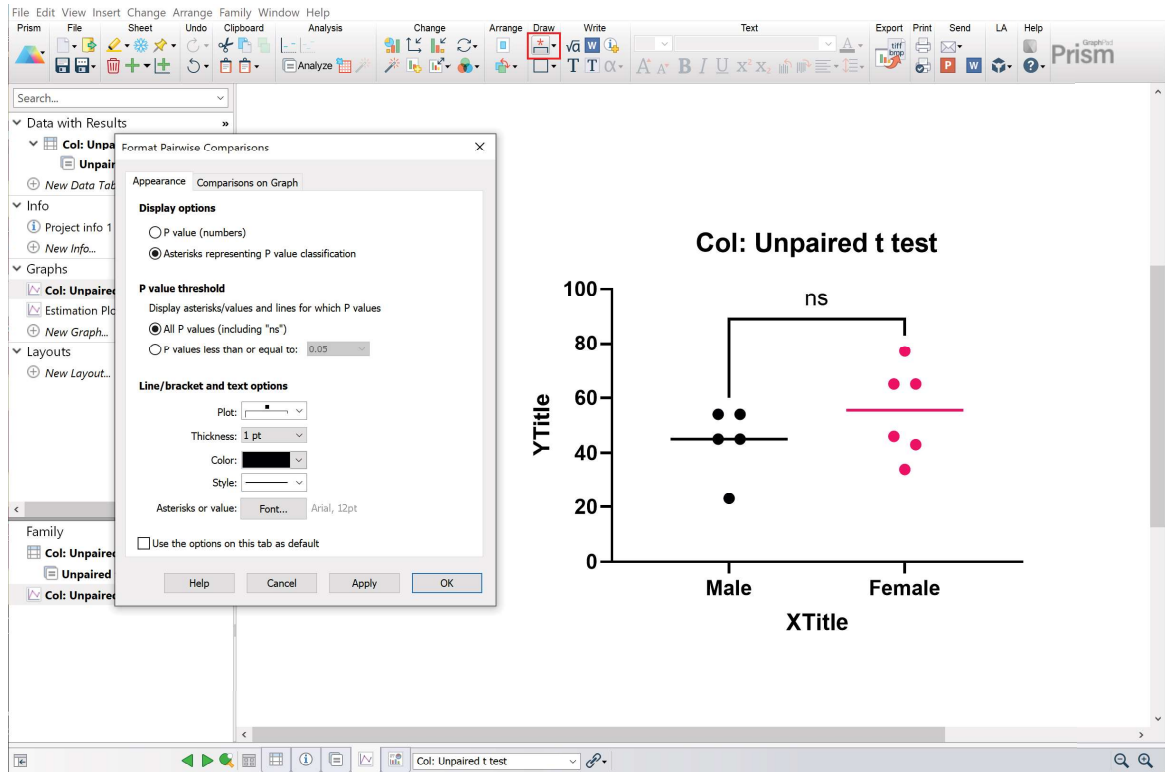
5. 結果を確認します。 [結果の解釈](#) には、分析チェックリスト ボタンが役立ちます。対応のある検定、あるいはノンパラメトリック検定に変更するには、「分析パラメータ」[Analysis Parameters]ダイアログを開くために、左上端で「結果」[Results]ボタンをクリックします。



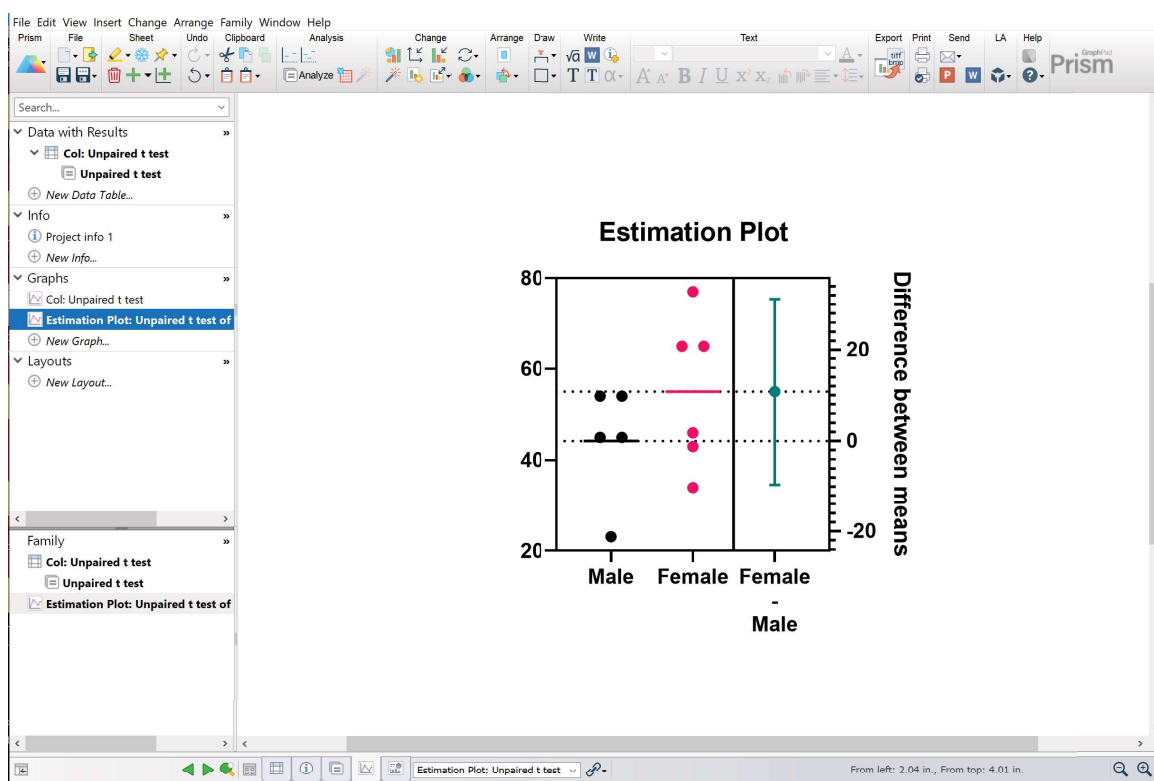
6. 左側のナビゲーターで、グラフ セクションの Unpaired t test data をクリックします。「グラフ形式の変更」[Change Graph Type] ダイアログが表示されます。グラフ タイプを選択し、表示を確認します。散布図の選択、平均値の直線プロットをお勧めします。



7. グラフ上に自動的に t 検定の結果を追加するには、ツールバーの図形セクションで、"[「ペアごとの比較」 \[Pairwise Comparisons\]](#)" ボタンをクリックします。グラフでの表示を変更するには、もう一度このボタンをクリックします。



8. 左側のナビゲーターのグラフのセクションで、"推定プロット: 対応のない t 検定/Estimation Plot: Unpaired t test -- Col: Unpaired t test" をクリックします。推定プロットは、生データと分析の要約を見るための別の手段を提供しますが、P 値の代わりに効果の推定値と95%信頼区間が使用されます。



## 7.2 基本的な概念

Prism を効果的に使用するには、下記の基本的な概念について理解する必要があります。

**Prism データ テーブルは構成されている。適切なデータ テーブル タイプを選択することが重要である。**

Excel などの大半の統計プログラムと異なり、Prism のデータ テーブルは構造またはフォーマットによって編成されています。このため、Prism を効果的に使用するには、[8種類のデータ テーブルの違い](#)<sup>184)</sup>の違いを理解する必要があります。作成するグラフのタイプに基づいてテーブル形式を選択しないようにしてください。その方法ではうまく行かないこともあります。データの構成および実施する分析に基づいてテーブルを選択してください。

**1つのPrism プロジェクトには多くのデータ テーブルおよびグラフを含めることができる**

1つの Prism プロジェクト (または Prism ファイル) は1つのグラフまたはデータ テーブルに制限されず、データ テーブル、グラフ、結果およびページ レイアウトを500迄、含めることができます。

**生データからエラー バーを自動的にプロットできる**

Prism の特長の1つは、繰り返しデータおよびエラー バーの処理機能です。XY およびグループ テーブルの場合、繰り返しデータはサブカラムに横に並べて表示されます。カラム テーブルの場合、



繰り返しデータは各カラムに積み重ねて表示されます。繰り返しデータ値を入力する場合、個別の繰り返しデータ値またはエラーバーをプロットできます。入力した繰り返しデータから自動的にエラーバーをプロットできます。計算を指定する必要はありません。

#### データを編集または置換すると、分析およびグラフが自動更新される

Prism では、データテーブル、情報シート、結果テーブル、グラフおよびレイアウト間の論理的リンクが記憶されます。データを編集または置換すると、リンク付けられている分析の再計算、およびリンク付けされているグラフの再描画が自動的に行われます。

#### 分析をチェーン化できる

結果テーブルをさらに分析することができます。罫線が緑色の結果テーブルを開いた状態で「分析」[Analyze]アイコンをクリックします。これにより、たとえば、まずデータを変換し、その後、結果に曲線（非線形回帰）をフィットする、という操作が可能です。

#### 分析結果は、多重分析タブで表示できます

結果ページの上部にある分析タブを使用すると、色々な結果を確認できます。

#### 1つのテーブル ≠ 1つのグラフ

デフォルトでは、作成するデータテーブルごとに1つのグラフが作成されますが、これに制限されません。複数のグラフにテーブルをプロットできます。また、1つのグラフに複数のデータテーブルからのデータをプロットすることもできます。

#### 作業を再利用する

1つのデータテーブルを分析し、グラフを作成した後は、[ファミリのコピー](#)<sup>162)</sup>または[グラフの複製](#)<sup>163)</sup>によって、新しいデータで簡単に作業を繰り返すことができます。

## 7.3 「ようこそ (ファイル..新規)」 [Welcome (File..New) ダイアログ

Prism を起動する、または「ファイル」[File]-「新規」[New]を使用して新しいプロジェクトを開始すると、「ようこそ」[Welcome]ダイアログが表示されます。

#### テーブルおよびグラフの新規作成

ほとんどの場合、特にPrismを新たに使用する場合は、8つの選択肢のいずれかを使用して[新しいデータテーブル](#)<sup>164)</sup>とグラフを作成します。これらのタブ各々で、新しい空のデータテーブルから始めるか、説明の付いたサンプルデータから始めるか選択をします。

## 既存のファイル

### ファイルを開く

フォルダーまたはファイルを開くには、これらをクリックします。または、「デスクトップと別のフォルダ」をクリックし、すべてのファイルをブラウズします。

Prism を使用していくうちに、「保存されなかったファイル」の下にファイルが表示されるようになることがあります。保存されていないファイルを開くことが可能でしょうか? Prism を終了する際 (他のプログラムと同様)、開いていたファイルへの変更内容を保存するかどうか確認のメッセージが表示されます。「いいえ」をクリックした場合でも、そのファイルは特別な場所に 4 日間保存され、未保存ファイルのリストに表示されます。

## LabArchives

[LabArchives](#) は、研究者による自身の研究データの保存、整理および公開を可能にする、革新的な Web ベースの製品です。LabArchives は、ELN<sup>®</sup> (Electronic Laboratory Notebook) よりもはるかに強力で、あらゆる研究内容を保存およびカタログ化し、簡単に読み込みや公開ができます。Prism から LabArchives にファイルを保存することができます。また、[www.labarchives.com](http://www.labarchives.com) にアクセスすることなく、「ようこそ」[Welcome]ダイアログから LabArchives に保存されている Prism ファイルを開くことができます。

## グラフの複製

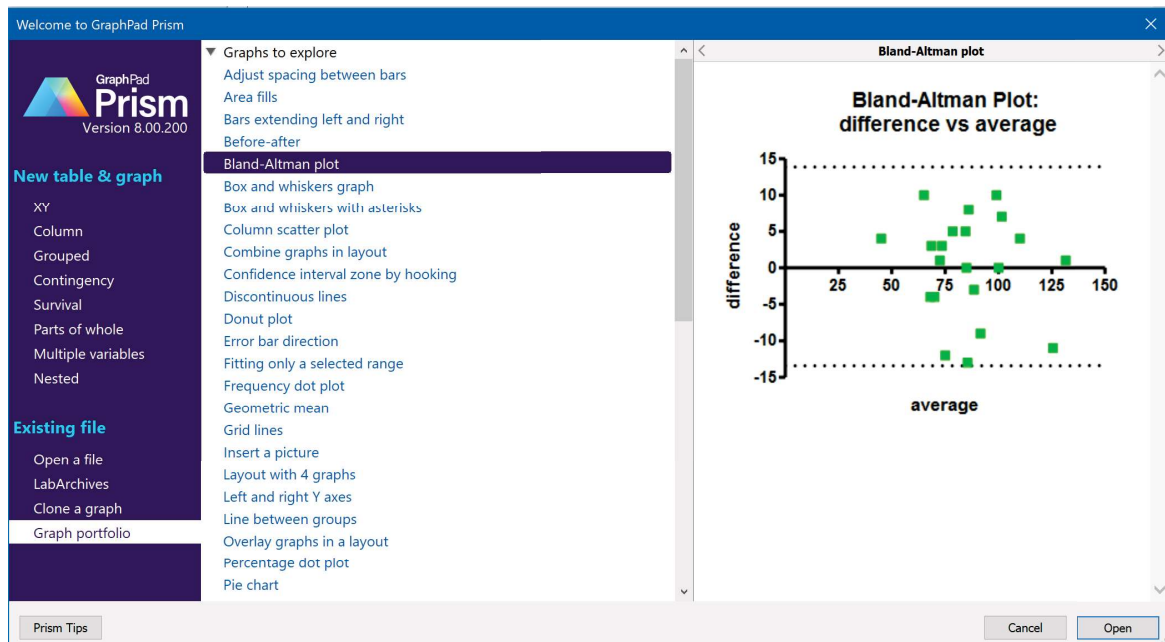
グラフの複製により、データ テーブルおよびリンク付けられた分析とともにグラフのコピーを作成できます。グラフを複製する際、データを削除することができます。データを追加して完了します。「ようこそ」[Welcome]ダイアログから、現在開いているファイル (プロジェクト)、最近使用したファイル (プロジェクト)、または例として保存したプロジェクトを複製できます。

## ポートフォリオ

[ポートフォリオ](#)<sup>[11]</sup>には、簡単なものや複雑なものの完成されたグラフのたくさんのPrismファイルが入っています。これらのポートフォリオ グラフを参照して、Prism の基本および一部の高度な機能について学習できます。Prism の基本を習得済みのユーザーの場合、初心者ユーザー以上にこれらのポートフォリオ ファイルの便利さを実感していただけることでしょう。

## 7.4 グラフポートフォリオ

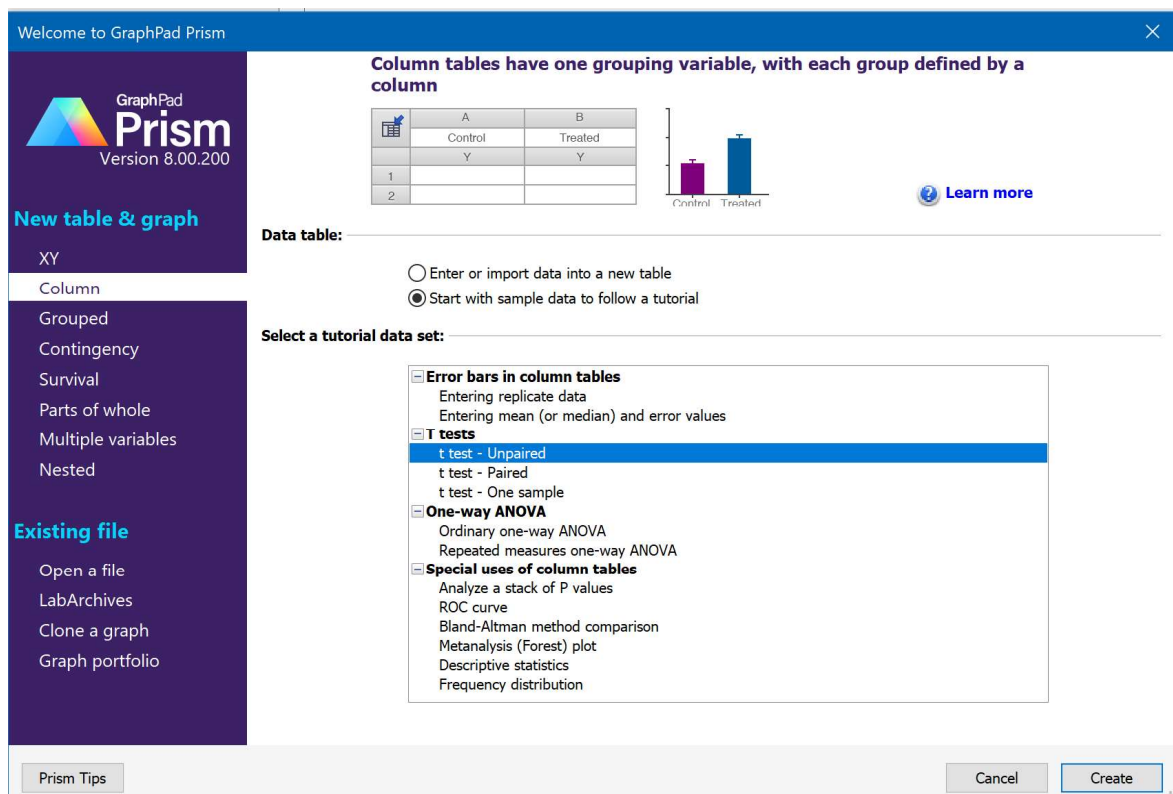
たくさんの完成されたグラフをブラウズするには、「ようこそ (ファイル..新規)」[Welcome (File..New)]ダイアログから、「グラフポートフォリオ」[Graph Portfolio] メニューをクリックします。これらのグラフを開き、それぞれどうやって作成されたか確認できます。ほとんどのものには、フローティングメモの説明が付いています。



## 7.5 「サンプルデータ」 [Tutorial Data]

「ようこそ (ファイル..新規)」 [Welcome (File..New)] ダイアログから新しいデータテーブルを作成することを選択するとき、空のテーブル、またはチュートリアルデータから始めることができます。サンプルデータは説明のためのもので、Prismの使用方法を学ぶための優れた方法です。

これらのサンプルデータセットは、Prismの習得に使用するだけのものです。Prismで t 検定の方法を学びたい場合、t 検定サンプルデータセットを選択します。t 検定でデータを分析したい場合は、選択しません。



## 7.6 Prism プロジェクトの 5 つのセクション

Prism プロジェクトには、1 つのグラフまたはデータ テーブル以外にも多くのものが含まれます。Prism プロジェクト (ファイル) は 5 つのセクションで構成されます。それぞれ、500 ページ (シート) 迄、含めることができます。

### ☐ 「データ テーブル」[Data Tables]

分析またはグラフのデータが入力され、構成されます。 [詳細を参照。](#)<sup>184</sup>

Table format: XY	X		A			B		
	Agonist		no inhibitor			inhibitor 1:10		
*	X	A:Y1	A:Y2	A:Y3	B:Y1	B:Y2	B:Y3	
1	Title	0.0000	0	0	0	0	0	0
2	Title	0.0000	1	0	4			
3	Title	0.0000	12	10	15	1	0	2
4	Title	0.0000	19	18	22	5	3	6
5	Title	0.0000	28	30	28	8	10	12
6	Title	0.0000	32	35	35	17	20	23
7	Title	0.0000	35	41	38	23	28	29
8	Title	0.0000	39	43	44	27	31	34
9	Title	0.0000				30	34	38
10	Title	0.0001	39	43	44	32	37	38
11	Title	0.0003				32	37	
12	Title							
13	Title							
14	Title							
15	Title							

### ☐ 「情報」[Info] テーブル

実験の詳細、または分析で使用する定数の記録が保持されます。 [詳細を参照。](#)

Constant	Value	Notes
Experiment Date	Apr-25-2006	Enzyme activity measured in plasma fraction of blood withdrawn 2 minutes after injection of 10 µl inhibitor, fraction/90µl D5W, or vehicle only, in nerve-resect rat.
Experiment ID	20045	
Notebook ID	Gabe's lab 2007	
Project	Conv Enz Inhibitor	
Experimenter	Gabe	
Protocol	See book CV-00305 pg 3	

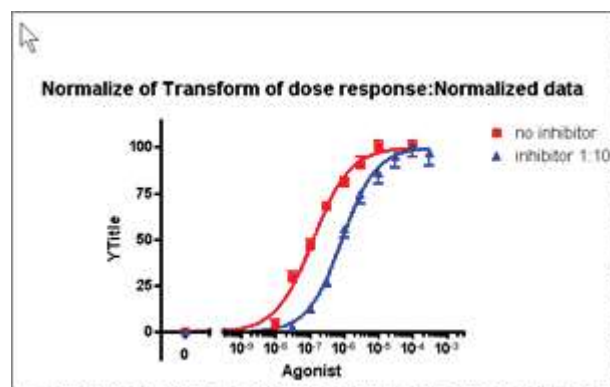
### ☐ 「結果」[Results]

分析の結果が表示されます。ここから結果の一部をコピーし、グラフに貼り付けることができます。 [詳細を参照。](#)

Nonlin fit Table of results		A	B	C
		no inhibitor	inhibitor 1:10	Global (shared)
31	Constraints	Y	Y	Y
32	BOTTOM	BOTTOM = 0	BOTTOM = 0	
33	TOP	TOP = 100.0	TOP = 100.0	
34				
35	LOGEC50 same for all data sets			
36	Best-fit values			
37	BOTTOM	0.0	0.0	
38	TOP	100.0	100.0	
39	LOGEC50	-6.468	-6.468	-6.468
40	HILLSLOPE	0.6943	0.7820	
41	EC50	3.417e-007	3.417e-007	3.417e-007
42	Std. Error			
43	LOGEC50	0.06971	0.06971	0.06971
44	HILLSLOPE	0.1052	0.1221	
45	95% Confidence intervals			
46	LOGEC50	-6.608 to -6.3	-6.608 to -6.3	-6.608 to -6.326
47	HILLSLOPE	0.4831 to 0.90	0.5168 to 1.00	
48	EC50	2.476e-007 to 2.476e-007	2.476e-007 to 2.476e-007	2.476e-007 to 4.716e-00
49	Goodness of Fit			

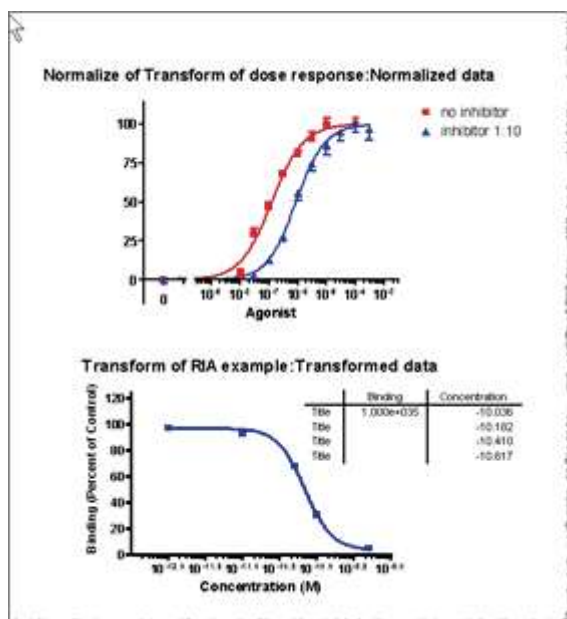
#### ☐ 「グラフ」[Graphs]

データテーブルにデータを入力すると、グラフが自動作成されます。グラフは、いずれの部分もカスタマイズできます。 [詳細を参照。](#) <sup>[359]</sup>



#### ☐ 「レイアウト」[Layouts]

出力や公開用に、レイアウトに複数のグラフや他のシートを組み合わせることができます。レイアウトを PowerPoint や Word に直接送信することもできます。 [詳細を参照。](#)

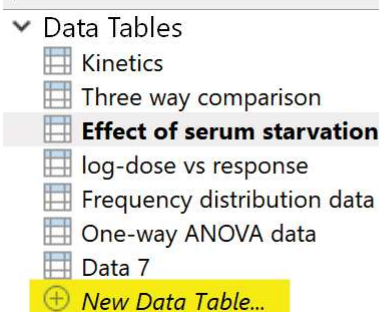


## 7.7 プロジェクトへの新規シートの追加



「シート」[Sheet] ツールバーの「新規」[New] ボタンをクリックし、作成するシートのタイプを選択します。最初のオプションが最も頻繁に使用されます。これにより、新しい空の [データテーブルとそれにリンクしたグラフ](#)<sup>[210]</sup>がプロジェクトに追加されます。「新しいデータテーブル (グラフ無し)」[New Data Table (No Automatic Graph)]、[新規の情報シート](#)<sup>[172]</sup>、[既存のデータからの新規のグラフ](#)<sup>[309]</sup>、あるいは [新規のレイアウト](#)<sup>[506]</sup>を追加することも可能です。このメニューを使用して新しい分析を追加することもできますが、データテーブルまたはグラフを表示し、[「分析」\[Analyze\] ボタンをクリックする方が簡単です](#)<sup>[274]</sup>。

ナビゲーターでリンクにより、新しいテーブル、分析、グラフ、またはレイアウトも加えることができます。



同様に、[シートのファミリーの複製](#)<sup>[162]</sup>や[グラフを複製](#)<sup>[163]</sup>することでプロジェクトを増すこともできます。

## 7.8 Prism を使用する時のヒント

### 初心者ユーザー向けのヒント

#### ☐ Prism を初めて使用する...

Prism を初めて使用する場合、まず、基本的な概念について説明している [1 ページのリスト](#)<sup>[109]</sup>を参照してください。

#### ☐ 8つのデータ テーブル タイプの違いに注意する

新しいデータテーブルを作成するときは、[XY](#)<sup>[188]</sup>、[「カラムプロット」](#)<sup>[Column]</sup><sup>[191]</sup>、[「グループプロット」](#)<sup>[Grouped]</sup><sup>[193]</sup>、[「分割表分析」](#)<sup>[Contingency]</sup><sup>[195]</sup>、[「生存分析」](#)<sup>[Survival]</sup><sup>[196]</sup>、[「円プロット」](#)<sup>[Parts of Whole]</sup><sup>[198]</sup>、[「多変量」](#)<sup>[Multiple Variables]</sup><sup>[199]</sup>及び「ネストデータ」<sup>[Nested]</sup>から選択します。これらのテーブルの使用方法を理解することで、Prism をより簡単に効果的に使用できるようになります。

## New table & graph

XY

Column

Grouped

Contingency

Survival

Parts of whole

Multiple variables

Nested

### ▣ さまざまな棒グラフの作成方法について学ぶ

[さまざまなカラムプロットの作成方法](#)<sup>[21]</sup>について確認しておく、いくつかのトラブルを防ぐことができます。カラムプロットはカラム テーブル、グループテーブル、XY テーブルまたは分割表から作成できます。

### ▣ 作業を再利用する

Prism でデータを分析し、グラフをいくつか作成した後、新しいデータで同様の分析を行い、同様のグラフを作成したい場合があります。一から始める必要はありません。Prism には、プログラミングをせずに作業の再利用を可能にする 4 つの機能があります。[ファミリーのコピー](#)<sup>[162]</sup>、[グラフの複製](#)<sup>[163]</sup>、[ワンド/Wand を使用した分析の繰り返し](#)<sup>[165]</sup>、あるいは[テンプレート](#)<sup>[166]</sup>の保存および再利用<sup>[166]</sup>が可能です。

## ナビゲーションのヒント

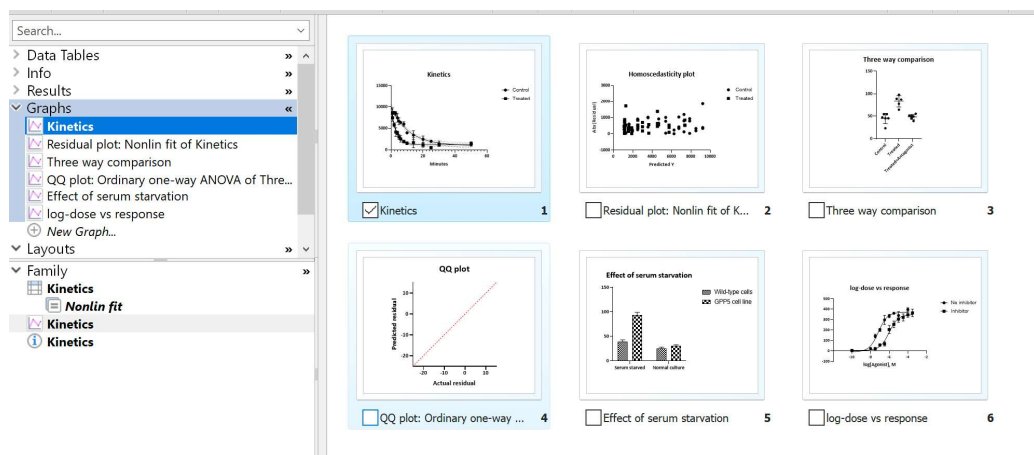
### ▣ すべてのシートをギャラリーに表示

ギャラリーを開くには、ナビゲーターで「データテーブル」[Data Table]、「情報」[Info]、「結果」[Results]、「グラフ」[Graphs]または「レイアウト」[Layouts] フォルダーをクリックします。または、下部ツールバーの「ギャラリー」[Gallery] ボタンをクリックします。



[ギャラリー](#)<sup>[166]</sup>にはセクション内のすべてのシートが表示されます。移動先をダブルクリックします。または、複数のシートを選択して[一括操作する](#)<sup>[166]</sup>こともできます。





### ❑ 「ファミリー」 [Family] ナビゲーターを使用して関連するシート間を移動する

ナビゲータの下部にあるファミリーフォルダには、現在のシートにリンクされているすべてのシートが表示されます。結果は解析されたテーブルの下にネストされるので、解析のつながりが分かります。

### ❑ 2つのシートを切り替える (行き来する)

下部ツールバーの「ピンポン」 [Ping pong] ボタンをクリックして、前に表示したシートに移動できます。再度クリックすると戻ります。



### ❑ 再確認するシートをハイライトまたは注釈付ける

**ハイライト**<sup>170</sup> ボタンをクリックすると、ナビゲーターとギャラリーでシート名が選択された色でハイライトされます。後でハイライトされたシートを **探す**<sup>148</sup> ことができます。

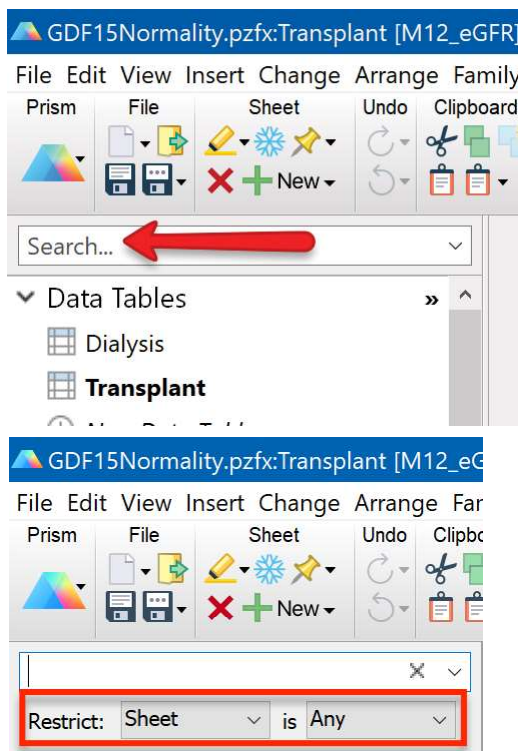


**フローティングメモ**<sup>174</sup> で任意のシートに注釈をつけると、**検索**<sup>148</sup> によりその注釈がついている全てのシートを見つけることができます。



### ❑ シートを検索する

プロジェクトが大きい場合は、ナビゲータの上にある [検索ツール](#)<sup>[180]</sup> を使用して、指定されたテキストを含むすべてのシートを検索します。語句を入力し検索を開始するためにクリックすると、特定の色でハイライトされたシートの検索を制限するための新しい選択が表示されます。



## グラフ作成のヒント

### ❑ 「グラフフォーマット」 [Format Graph]と「軸のフォーマット」 [Format Axes]ダイアログの使用

軸をダブルクリックし、「軸のフォーマット」 [Format Axis]ダイアログを開きます。グラフの主要部をダブルクリックし、「グラフフォーマット」 [Format Graph]ダイアログを開きます。

### ❑ 1つの記号またはバーのみの色 (またはサイズ..) を変更する

記号またはバーを [右クリック](#)<sup>[32]</sup> すると、その表示形式を変更できます。同じデータセット内の他の記号やバーとは別の表示形式を選択できます。または、データテーブルで値の範囲を選択すると、[これらのデータをプロットするすべての記号またはバーの表示形式を変更](#)<sup>[32]</sup> できます。

### ❑ Prism Magic を使用してグラフに一貫性を持たせる

1つ (または複数) のグラフを選択し、「[Magic](#)<sup>[31]</sup>」 [Magic] (グラフをすべて同じにする) ボタンをクリックし、サンプルグラフを選択すると、すべてのグラフが一度に変更されま

す。



#### ☐ カラー スキームを選択して色を変更する

各グラフの要素の色を別々に変更する代わりに [カラー スキーム](#)<sup>332)</sup> を使用します。デフォルトのカラー スキームを利用するほか、独自のカラー スキームを作成することもできます。



#### ☐ 生データからエラー バーを直接プロットする

Prism では生データからエラー バーが直接プロットされます。他で算出された SD または SEM を入力することもできますが、その必要はありません。生データを入力すると、後の処理は自動的に行われます。行およびカラムの記述統計を行う分析機能も備わっていますが、これらはデータを理解する目的でのみ役立ちます。エラー バーのプロット用にこれらの分析を実行する必要はありません。

#### ☐ グラフにデータを追加するには、ナビゲーターからテーブルをドラッグし、グラフにドロップする

データまたは結果テーブルをグラフ内にドロップするとダイアログが表示され、含めるデータセットおよびこれらのデータのプロット軸 (右または左) を選択できます。

## データ分析のヒント

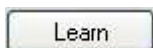
#### ☐ 分析を再実行しない -- 分析オプションを変更する

間違えたり、別の分析オプションを試したい場合、いつでも分析パラメータ ダイアログに戻ることができます。2 つの結果が必要な場合以外は、分析を繰り返さないでください。分析パラメータ ダイアログを開くには、結果シートの左上隅またはツールバーの分析パラメータをクリックします。



#### ☐ 「ヘルプ」 [Learn] および 「チェック」 [Analysis Checklist] ボタンを使用する

「分析」[Analyze] ダイアログで「ヘルプ」[Learn] をクリックすると、その分析に関する詳細を確認できます。このヘルプはプログラム ヘルプ以上の内容で、分析の原理についても説明されています。



分析を完了したら、ツールバーの「チェック」[Analysis Checklist] ボタンをクリックし、結果を正しく解釈しているか確認できます。



#### ■ グラフに結果を貼り付ける

結果テーブルの任意の部分を選択し、クリップボードにコピーし、グラフまたはレイアウトに貼り付けます。これはライブリンクになります。データまたは分析オプションを変更すると、[貼り付けられた結果テーブル](#)<sup>[282]</sup>が更新されます。

#### ■ コピーおよび貼り付け操作なしで解析チェーンを作成する

多くの分析(変換など)で、データテーブルとして使用可能な結果テーブルを作成できます。グラフ作成されない結果であることを示す赤色グリッドが含まれるテーブルとは異なり、これらの結果テーブルには緑色のグリッドが含まれます。緑色グリッドのある結果テーブルで「分析」[Analyze] をクリックすると、その結果を分析できます。分析チェーンの長さには制限はありません。たとえば、データを変換し、これを基準化した後、非線形回帰でフィットし、最後に回帰の残差を変換できます。

### エクスポートのヒント

#### ■ 「Wordに送る」[Send-to-Word] および「PowerPointに送る」[Send-to-PowerPoint] ボタンを使用する

[1つのボタンをクリック](#)<sup>[580]</sup>するだけですべて完了です。コピーおよび貼り付け、またはエクスポートおよびインポートの必要はありません。



#### ■ EMF または WMF 形式でのグラフのコピーを試す (Windows のみ)

Windows版 Prismは、3つの形式のうちの1つで、グラフをクリップボードへコピーすることができます。これをいずれか1つの形式でコピーするように設定できます(「[設定](#)」[\[Preferences\] ダイアログ](#)<sup>[177]</sup>の「ファイルとプリンタ」[File & Printer] タブ)。ターゲット

トプログラム側に貼り付けたグラフが適切に表示されない場合、これらの設定をいろいろ試してみることができます。

#### ❑ 注意してエクスポート形式を選択する

Prism では [さまざまな形式](#)<sup>[53]</sup> がサポートされています。可能であれば、ビットマップ (TIF、JPG、PNG) のみが記述される形式ではなく、ベクトルおよびフォント情報が含まれる形式 (WMF、EMF、EPS、PDF) を選択するようにしてください。

#### ❑ チーム メンバーにエクスポート画像ではなく完全な Prism ファイルを送信する

誰でも、Windows版、Mac版あるいはiPad版 [Prism Viewer](#) を用いて分析の選択を含む完全なPrismファイルを見ることができます。

### 管理のヒント

#### ❑ シートの名前変更、並べ替えおよび削除を行う

Prism で割り当てられたシート名や順序を使用し続ける必要はありません。データ テーブル (およびグラフ...) の名前の変更や並べ替えを行うことができます。データ テーブルの [名前の変更や並べ替え](#)<sup>[168]</sup> を行うことができます。データ テーブルの名前を変更すると、リンク付けられている分析およびグラフの名前も自動的に変更されます。不要になった [シートの削除](#)<sup>[168]</sup> も可能です。

#### ❑ 再確認するシートのハイライト

ナビゲーターとギャラリーの両方で黄色の [ハイライト](#)<sup>[176]</sup> 機能を利用できます。異なる目的のために異なるカラーを選ぶことができます。



#### ❑ チーム メンバーとのコミュニケーションにフローティング メモを使用する

プッシュピン アイコンをクリックして、任意のシートに色分けされた [フローティングメモ](#)<sup>[174]</sup> を追加できます。



#### ❑ 実験の詳細を情報シートに記録する

[「情報」\[Info\]シート<sup>172\)</sup>](#)には、体系化情報 (ロット番号、ページ番号など) と自由形式のメモの両方が含まれます。各情報シートは特定のデータ テーブルにリンク付けることができます。



Constant	Value	Notes
Experiment Date	Mar 4-2007	
Project	007	
Experimenter	Bond	
Protocol	Shaken, not stirred	

#### ❑ プロジェクトが大きくなりすぎたり、小さくなりすぎないようにする

データ テーブルごとに新しいプロジェクトを開始する必要はありません。Prism プロジェクト (ファイル) にはデータ テーブル、分析およびグラフを500迄、含めることができます。また、プロジェクト全体を1つのファイルに保存することができます。

ただし、ナビゲーションするのが難しくなるため、プロジェクトがあまり大きくなりすぎないようにしてください。後でいつでもプロジェクトを [統合する<sup>157\)</sup>](#)、または、あるプロジェクト内のグラフを他のプロジェクトのレイアウトに [含める<sup>508\)</sup>](#) ことができます。

## よくあるミス

#### ❑ ミス: 修正する代わりに解析を繰り返す

分析オプションを変更したい場合、簡単に [行うことができます<sup>280\)</sup>](#)。分析のパラメーター (オプション) を変更できます。または、分析対象のデータ テーブルやデータ セットを変更できます。分析を一からやり直す必要はなく、プロジェクト内に不要な結果が残ることもありません。

#### ❑ ミス: 同じ値から 2 番目のグラフを作成するためにテーブルを複製する

Prism ではデータ テーブルごとにグラフが自動作成されます。同じデータの 2 番目のグラフを作成する際、データをコピーし、新しいテーブル (それ自体、グラフが自動作成される) に貼り付ける人が多くいます。その必要はありません。同じテーブルからグラフをいくつでも作成できます。「新規」[New] ボタンをクリックし、「既存データからグラフを作成」[Graph of Existing Data] を選択するだけです。

#### ❑ ミス: 一連の同様のグラフの形式の設定を何度も繰り返す

一連のグラフがある場合、グラフごとにフォント、カラー、線の太さなどを変更する必要はありません。代わりに、1つのグラフをフォーマットし、[「Magic」\[Magic\] \(グラフをすべて同じにする\)<sup>318\)</sup>](#) を使用して、残りのグラフにすぐに反映できます。関連があるグラフを作成したいときは、完成されたグラフを複製します。

#### ❑ ミス: プロジェクトが大きくなりすぎる

Prism ファイルは"プロジェクト"と呼ばれますが、その大きさはユーザーが自由に決定できます。ファイルが大きすぎるとナビゲーションが難しくなることもあります。このため、ファイルを適切なサイズに保つことをお勧めします。後でいつでもプロジェクトを [統合する](#)<sup>[157]</sup>、または、あるプロジェクト内のグラフを他のプロジェクトのレイアウトに [含める](#)<sup>[508]</sup> ことができます。

#### ❏ ミス: 新しいデータ セットから同じグラフを作成するのに多数のステップを踏む

作業を繰り返す必要はありません。希望のグラフを作成したら、別のデータで同様のグラフを作成する方法が Prism にはいくつか用意されています。まず、[グラフの複製](#)<sup>[163]</sup> から始めてみましょう。

#### ❏ ミス: 大きなプロジェクトでの作業中にマイルストーン バックアップを保存しない

大きなプロジェクトで作業する際、現在のバージョン以外もバックアップしてください。重要なデータを誤って削除してしまうことがあります。また、誰かがファイルを破損してしまうこともあります。作業中の中間バージョンを保存するには、[PrismのBackupコマンド](#)<sup>[127]</sup> を使用します。Mac版 Prismは、自動的にMacOSのVersions機能を使用して、作業途中の保存を行います。

全てを表示

項目のみを表示